

- 世の中の取り巻く環境が、デジタル技術の進展と相まって、目まぐるしく変化
- 政策に求められる領域と役割が大きく拡大
 - ✓ インフレ、温暖化、SNS、外交、...
- 求められる政策ニーズの変化に合わせ、政策立案における意思決定の精度を高めるにはどうしたらよいのか、新たな行政改革の課題
 - ✓ 対応の遅れは、行政運営上のリスクにつながる
 - ✓ この点は行政組織に限らず、企業経営にも通じる
- 環境の変化にいか「備えておく」かが、不確実な時代における政策立案において求められる姿勢
 - ✓ 政策は100%想定通りに進むわけではない
 - ✓ 行政改革は常に未完成であり、万全を求め続ける運動ともいえる
 - ✓ 「憂いあれども備え」ある状況にすべき
- 前例踏襲といった過去が通用しない不確実な時代において、新しい時代にふさわしいマインドとマネジメント感覚が求められる